

意見等の一覧

議題 (1)	議題 (2)	自由意見
<p>目標値が意欲的であり横ばいに近い数値だが、手を打たなければ、もっと下降線をたどったと考えられる。</p>	<p>もともと人口の社会増などの目標設定値が高いために評価が”D”などになってしまうのはやむを得ない。ただ、(4)の創業相談件数などについては、市内の実情を念頭に置きながら向上させる努力が必要であろう。</p>	<p>総合戦略で交付され投資した額は、市財政にとってどれだけの割合を示しているのか。それに比べて効果算定の項目や要求が高すぎないか。評価について、自らを検証してほしいと期待する。</p>
<p>3つの指標はほぼ順調に推移していたものの、令和元年度末から始まった新型コロナウイルスの影響もあり、目標に届かないでいる。しかし、観光客数や消費額は、基準時の5割増、みのりの郷東金（直売所）の売り上げは、基準時の2割増となっており、地方創生に効果があったと判断できる。 今後は、地域資源を活用した特産品の創出など、直売所の魅力向上に努め、地域内の観光回遊の拠点となるよう、さらなる努力を期待したい。</p>	<p>コロナ禍における厳しい環境のなか、さらには意欲的な高い目標値を設定したにもかかわらず、概ね評価できる実績となっている。 ただし、D評価となっている項目については、実績向上のための一層の努力を期待したい。</p>	
<p>新型コロナウイルスにより、経済界は「新しい生活様式」に対応した事業転換が求められています。 総合戦略も、観光等、新型コロナウイルスに対応した戦略に修正する必要があるかもしれません。</p>	<p>令和元年度については、令和元年度台風15号、19号等の災害、年明けからの新型コロナウイルス感染症の影響があり、元年度の単年で検証は難しいので、中期的な効果検証が必要です。</p>	
	<p>効果がありました。御苦勞様でした。</p>	
<p>各種のデータ、重要業務評価の指標により内部評価としては「③地方創生の効果があった」ということでありますが、道の駅みのりの郷東金の現在の東金市に対する存在感、6次産業化の拠点としての効果は、新型コロナ禍の下でも相当に効果があるものと思われる。 東金地域全体でイマイチ元気がない中で、大いに東金元気づくりの働きを果たしていると思われる。</p>	<p>各種内部評価については概ね妥当と思われる。 1. 達成度が低い案件につきましては、行政指導で可能ならしめる案件と外部要因（大学、JR東日本、民間医療施設や民間企業など）への行政としての関わりを如何に進められるのか工夫を要するのではないのでしょうか。 2. 従来からの地域ポテンシャル再確認を東金市に関心のある企業あるいは機関などにしていただくのは如何でしょう。 3. 東金市へ外から進出して下さった企業（工業団地やサンピア内）などの集まりを作り、進出動機など東金市に対する思いや要望を伺ってみたいらどうでしょう。</p>	
<p>年度末にコロナ禍の影響もあり目標を下回っているが、各指標とも基準時を上回り、また、大きく上回るものもあることから、効果があったと評価する。</p>		
<p>6次産業化は、地域全体に効果を波及させるうえで重要な取り組みであると思うので、引き続きの推進を期待します。</p>		
<p>3つの資料すべての実績値が目標を下回ったものの、基準値についてはクリアした。 B道の駅みのりの郷東金に加工施設を整備、総合窓口を設置したことは、今後の地域観光拡大に良い効果がある。</p>	<p>人口減少傾向の中、今後の課題として「若者を中心とした活気ある街づくり」「観光PR」「転入者数の増加」「高速バス本数」や「東金駅の一日平均利用者数」について改善していきたい。 若者の雇用創。</p>	